

## 平成25年度版「とよはしの環境」の概要

このたび、豊橋市の環境の状況や環境行政の推進状況等について、市民に幅広く知っていただくため、平成25年度版「とよはしの環境」を発行しましたので、その概要をお知らせします。

### — 環境の状況（平成24年度実績） —

#### 1. 自然環境の概要

##### (1) アカウミガメの産卵状況（P23）

○上陸回数 327回、産卵巣数 145巣

【参考】平成4年度からの平均

上陸回数 104回、産卵巣数 62巣

■調査を始めた平成4年度以来、上陸回数、産卵巣数ともに過去最高となった

#### 2. 生活環境の概要

##### (1) 大気環境の状況（P34～46）

○市内7か所の測定局で大気汚染測定を実施した

- ・光化学オキシダントを除く全ての項目において環境基準を達成した
- ・光化学スモッグ予報の発令 1回（7月）
- ・PM2.5の注意喚起情報の発令 なし

■測定の結果は概ね良好であった

##### (2) 水環境の状況（P47～70）

○市内55地点の水質調査を実施した

- ・重金属などの健康項目については、全ての地点（河川15地点、海域4地点）で環境基準を達成した
- ・梅田川は、平成15年度以降10年連続で環境基準を達成した

■調査の結果は概ね良好であった

### 3. 廃棄物の概要

#### (1) ごみ量の状況 (P 97)

○市関与ごみ量 139,879トン (対前年度比1.1%減)

・家庭収集ごみ 90,055トン (対前年度比0.4%増)

・事業系ごみ 41,379トン (対前年度比3.4%減)

■家庭収集ごみのうち、もやすごみの量は、プラスチック混入や厨芥類の増により増加した。事業系ごみは、事業系一般廃棄物で持ち込まれる紙類の減により減少した

#### (2) 資源リサイクルの状況 (P 98)

○資源化量 28,676トン (対前年度比7.1%増)

○リサイクル率 19.9% (対前年度比1.5P増)

■剪定枝リサイクル施設の稼働により資源化量が増加し、リサイクル率が上昇した

#### (3) ごみ処理費の状況 (P 11)

○清掃費用総額 5,247,940千円 (㊦5,307,502千円)

・ごみ処理 4,923,852千円 (㊦5,041,357千円)

※1トン当たりのごみ処理経費 29,525円 (㊦28,883円)

・し尿処理 324,088千円 (㊦266,145千円)

■もやすごみの量の増加に伴い、焼却処理に要する費用が増加したものの、プラスチック(資源)、びん・カンなどの資源ごみの量が減少したため、収集・中間処理費用が減少し、清掃費用総額は減少した。また、し尿処理費は好気酸化槽改修工事を行ったため増加した

### 4. 環境行政の進捗等

#### (1) 環境マネジメントシステムに関する取組状況 (P 137)

平成13年8月にISO14001の認証を取得するなど、継続的な環境改善に取り組んできたが、平成25年4月からは、積極的かつ独創的な環境への取り組みを促進するため、本市独自の環境マネジメントシステム「とよはしエコマネジメントシステム(T-EMS)」に切り替え、運用を開始した

### 5. 閲覧場所(予定)

○豊橋市ホームページ

(<http://www.city.toyohashi.aichi.jp/kankyo/toyohasikan.html>)

○じょうほうひろば、中央図書館